

「会報 リサイクル デザイン」

発行日：1995年1月15日

編集・発行

横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220 横浜市西区平沼1-33-1

東洋建物横浜ビル 5階

TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050

95
第5号
新年号

RECYCLE Design

横浜市資源リサイクル事業協同組合



年頭所感

一九九五年 元旦

理事長 中野 聰 恭



新年明けましておめでと
うございます。

一九九五年の新春を皆様
方には、ご家族、従業員共
々お元氣にお迎えのことと
お喜び申し上げます。

昨年の年頭挨拶で協同組
合の活動理念をP・P・O
の確立から始めると申し上
げました。すなわち、環境
基本法、改正廃掃法、利用
促進法それに伴う各市町村

の清掃条例により、循環型
リサイクル社会の実現に向
けて世の中が進むほど、再
生資源相場の低値硬直化現
象の様に、リサイクル業が
経済的に成り立たなくなっ
てきているのではないかと
言っのガリリサイクル業者の
実感です。本来は逆で、リ
サイクル型社会を志向すれ
ばリサイクル産業は活況に
成ると考えるのが当然です。
昨年6月に発表された通産
省の諮問機関「産構審」の地

球環境部会」の環境産業ビ
ジョンでも将来展望の市場
規模は'94年現在が約15兆円
で2000年には約23兆円
2010年には約35兆円と
試算しています。試算の中
で約73%と最も大きな市場
と見込まれているのが、家
庭や事業所から出る廃棄物
の処理・リサイクル事業で
す。なのに現実には、先行き
の不安ばかりです。

「どこか違っちゃいます
んか？」と、法制化、
条理化されたにも拘らず、
社会システムも業界体質も
即対応できていないし、対
応する行動基準が行政、市
民、事業者の中に醸成され
ていないし、合意されてい
ないと言っことです。そこ
でP・P・Oですが、事
業活動規範としての「私
」と「公」、「民」と「官」
の間に本来「共」が在る訳
ですが、わが国では民間事

業に対する公共事業と言っ
ように、「共」が「公」に
限り無く近付いて「官」と
して捕らえられており、共
の概念が一般に独立合意さ
れていません。私(Priate)
共(Public)公(Official)の
P・P・Oを確立させて、
中間法人である Public と
しての協同組合が「持続可
能な循環型社会」づくりと
構成組合員(リサイクル事
業者)の環境産業化への体
質改善を考えると、昨年発
表した二つの提案1・飲料
容器の回収資源化システム
が「ヒューマン・エコ・フ
アクトリー構想」と成り、
2・横浜市で焼却されてい
る家庭ゴミの中の36%にも
及ぶ紙ゴミの回収資源化が
「横浜市における古紙分別
収集システムの提案」と成
りました。この二つの提案
は、単にシステム、制度の
組み直し提案ではなく、
P・P・O概念の「心」考え
方として大きな特徴があり
ます。

今年もなかなか難しい年
になりそうです。希望の持
てる業界づくりに皆様の方
ご指導、ご鞭撻を宜しくお
願い申し上げます。

リサイクル都市の形成に向けて

平成七年元旦 横浜市長 高 秀 信



明けましておめでとございます。

平成七年の年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

この一年が横浜市資源リサイクル事業協同組合の皆さん一人ひとりとつて、幸せで健やかな年でありますことを心からお祈りいたします。

今年は、戦後50年の年にあたります。横浜にとつて、この半世紀は、戦災、接収といった大きな痛手からの復興と再生の歴史でした。私たちは、先人たちの街づくりの努力に敬意を表するとともに、問近かに迫った21世紀に向けて、より着実な歩みを進めていかなければなりません。

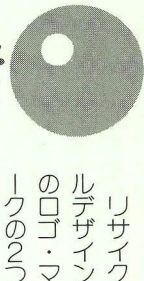
昨今、「生活者重視」と

いうことがよくいわれますが、豊かな市民生活を送るためには、私たちの街・横浜を、住み、働き、憩うなど、トータルな面で「生活快適都市」と呼べる街にしていかなければならないと考えています。

なかでも廃棄物の減量化資源化を推進するリサイクル都市の形成については、市民の生活環境に直接かわることもに、地球規模の資源と環境保全の観点からも、「ゆめはま2010プラン」の施策の大きな柱の一つに位置づけて、前向きに取り組んでいく必要があると考えています。

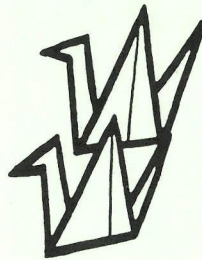
そして、これからの施策を実現していくには、市民事業者、行政の3者が知恵を出し合い力を合わせていくことが大切です。そうしたなかで、市内で資源回収事業を営む横浜市資源リサイクル事業協同組合の皆さんが、省資源・循環型都市「よこはま」を実現するうえで、これまで以上に大き

ロゴ・マークの意味



（実際は赤）動脈。左のに
（実際は青）静脈。右のに

リサイクルデザイン
のロゴ・マークの2つの円形は血管を表しています。



く寄与されることを期待しているところです。

新しい年のスタートにあたり、開港以来培われてきたまちの個性や人々の進取の気風が醸し出す「横浜らしさ」を大切にしながら、私は、多くの皆さんと力をあわせて、私たちの街・横浜をすばらしい21世紀につなげていきたいと決意を新たにしています。

皆さんの暖かいご支援を心からお願いいたします。

静脈。私は産業全体の中の静脈部分を扱っています。が、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指そうということです。このマークになりました。

また、リサイクルボーイが何故このようなポーズをとっているかというところ。これは現社会の交通整理を表わしたもので、混沌とした今、様々な事柄に交通整理



エコサイクル12か月「ふろしきのすすめ」

町でふろしき包みを見かけることは減多になくなりました。ついこの間、フアイバーリサイクル(古着・古

布の回収)できれいな模様のふろしきに包まれていたのを眺めて「おやまあ」と思っていました。いかにふろしきが使われなくなってきたかが分かります。かつては衣類を包んでしまったり、ほこりよけなど家の中で、外でよく使われました。贈り物を届ける時に包むのは汚れよけの意味があるそうで、玄関先で解いて入れるものだとか。さて、たんすの中で眠っているふろしきの新しい使い方をひとつ紹介します。「バスケット包み」というて、まず両端をそれぞれ



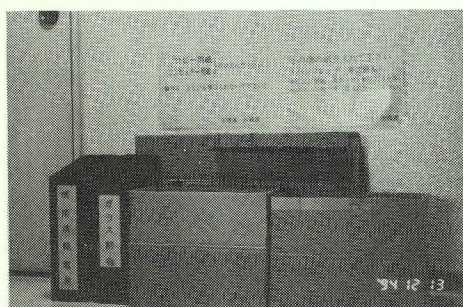
オフィス古紙共同回収事業

第4回

ユーコープ事業連合

今月は場所を新横浜に移して、生協でお馴染みのユーコープ事業連合の歌川さんにお話を聞いてきました。

もともと古紙の回収は10年前前からやっていたのですが、やはり回収費用はいままでの方がかかっていた。この共同回収に参加してからは、回収コストはだいぶ安くあがっています。なるべく資源をムダにしないために、社内でもゴミを減らすよう取り組んでいます。



ました。例えば、会議中のコピー用紙の削減で画面で説明できるものがあれば、コピー用紙を使わないようにするとか、コピーのカードをプリペイド方式にして、あらかじめコピー用紙の使える枚数をセッティングしておくという方法もあります。これは効果がかなりあります。また私たちの会社は分別を2種類しか決めていないので、分別は出来ていないと思います。

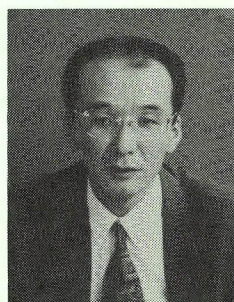
回収の仕方として各フロアに回収の箱(タンボール)が置いてあり、各自がそこまで運んできて分別しています。また全員ではありません。

せんが、机の横に箱を置きその場で分別できるようにもなっています。各フロアの箱が一杯になったら、係の人が1階の置き場に運んでくれます。

生協では再生商品を取り扱っていますが、トイレットペーパーは全て再生紙のものを販売しています。

最後に要望としてはここ(新横浜)だけでなく、県内にある他の事業所も回収してほしいと思います。

ユーコープさんは写真にも写っているとおり、古紙だけでなく電池も分別収集していました。



11月回収実績

参加企業12社

9,695kg

でした。

おすすめします

リサイクルに興味がある人増えてたくさんいると思いますが、その人達全部がリサイクルのしくみというののが知ってる人は少ないと思います。

そこでおすすめするのが

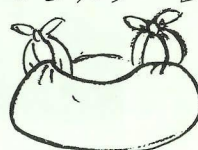


発行/小峰書店
各巻 2,600円(税込み)

- | | |
|-----------|----------|
| ①ペットボトル | ⑦衣類 |
| ②かん | ⑧プラスチック |
| ③びん | ⑨ごみ処理場 |
| ④電池 | ⑩うめたて処分場 |
| ⑤自動車と粗大ごみ | ⑪水のリサイクル |
| ⑥紙 | ⑫暮らしとごみ |

『環境とリサイクル』。1巻から12巻まであり、最初のつくり方から集めて再生されるまでが、分かりやすく書かれています。本文もわりと大きな字で書かれているので、子供からお年寄りまで気軽に読めます。永久保存版としていかがでしょうか。

一杯に結び、手さげ分をあけて、もう2回結びます。三巾、90センチくらいの大きめの綿ぶろしきがいいでしょう。



ポリ袋をたんで持つのもいいですが、なんといつでも布は手ざわりがやわらか。音も立たない。思わぬ寒さにあつた時にスカーフやひざかけにも使えます。バッグに、一枚ぶろしきの再利用を。いや再利用かな。ササキミチコ



▲横浜ゴミを考える連絡会で作ったぶろしきの柄。循環を表わす。

イベント情報

出会いの円・縁・宴・YEN

(YOKOHAMA ENVIROMENTO NETWORK)

1月27日(金) 18:30~
神奈川国際交流協会(会議室)
(JR関内駅徒歩15分・産業貿易センタービル内)

◎毎年恒例の出会いのYEN。横浜で環境のことに関心をもつ、ほとんどの人が集まる環境関連新年会です。
ここから始まったネットワークもあるので、環境に興味がある人は大歓迎。
ぜひ、おいでください。
詳しくは下記までお問い合わせください。

連絡先/アリスセンター ☎045-212-5835
その他/会費:2000円

リサイクルに伴う標準買取価格表

(平成6年12月現在)

(取引条件により多少の変化はあります。)

分類	品名	金額
古紙類	新聞	1kg 0~1円
	雑誌	1kg -3~0円
	段ボール	1kg -1~0円
衣類くず		1kg 0~1円
金属*	アルミ缶	1kg 10~20円

この価格の標準は、100世帯以上、または500kg以上、そして1団体で数箇所から十数箇所のステーション利用とする。

*アルミ缶のみ選別した場合

集団回収以外の段ボールの標準回収手数料

- ★引越しなどは、量にかかわらず単発1回3000円
- ★商店・会社等は定期回収500kg以下、1回1000円~2000円、500kg以上3000円以上。但し、段ボールはただでストック場所は車両の付けられる場所にストックすることを条件とする。
(この価格は、組合員が段ボールを回収する時に実際頂いている回収手数料を、調査したものです。)

横浜を快適で暮らしやすい街にするために、地方政

リサイクル型都市横浜をデザインする人

リサイクル人紹介

市会議員(西区)

すが よし ひて
菅 義 偉



今月は、リサイクル組合の粗大部会部会長でもあり、学校のP・T・Aの会長でもある荒井さんです。



荒井金属商会
荒井一雄さん
鶴見区上末吉4-17-3
☎(071)03882

治の最前線で一生懸命知恵をしぼり、汗を流してきました。横浜に住んで二十多年多くの人に出会い、支援を受けて市会議員二期、この度神奈川二区(西区・南区・港南区)から衆議員に出馬します。
新しい出会いを大切にがんばります。

組合員

紹介

vol. 3

この仕事は最初にお父さんが、やっていたそうで、その後は荒井さんが引き継ぎました。

今まで苦労したこと等たくさんあると思いますが、印象に残ったことは「と聞くと、鉄と故紙の暴落」だそつです。

もう一つこの業界の面白いところは、「世界中で何かが起こると反発して関連して上下するのと、市場が大変活発に動く時には、業界も少しの恩恵を受けるところ」だそつです。

この仕事を辞めたら何かやりたいことはありますか?と聞いたところ「なんだかんだ言っても結局やめずにこの仕事を続けていると思つ」ということでした。

